



BRIGHTNESSプロジェクト Presents

FXの基礎 虎の巻

- 第一章 -

FXで使われる用語の解説

チャート

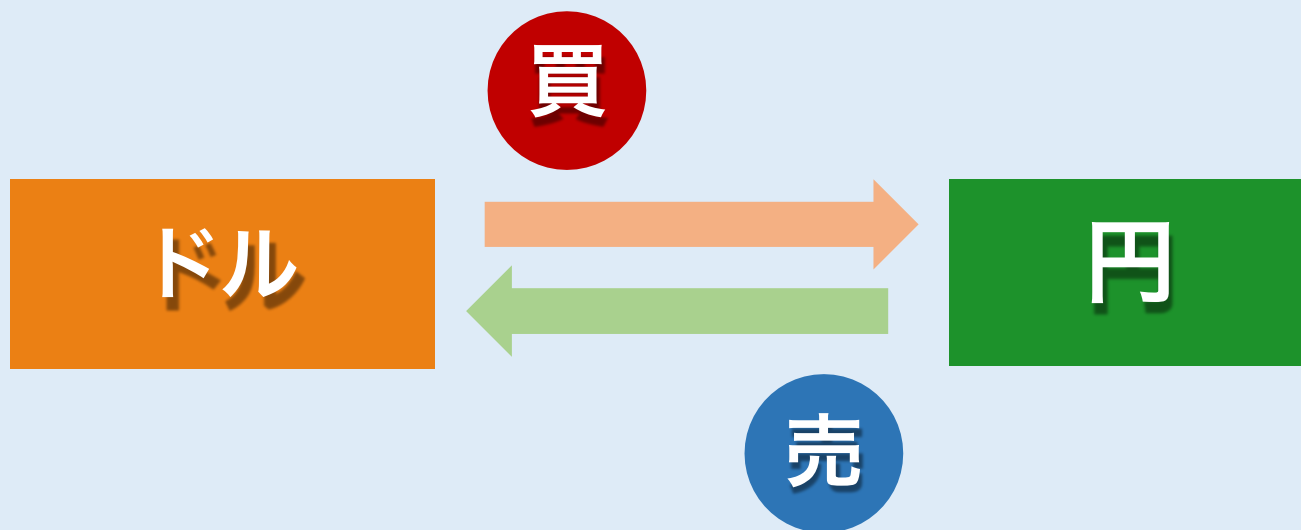
通貨ペアのレートの変動を視覚化したもの。



通貨ペア

各国の通貨の組み合わせのこと。
この片方の通貨を買った場合、
もう片方の通貨を売るとするのが基本となる。

▶▶ ドル円を買った場合



時間足

通貨ペアの値動きを一定の時間で区切って表示したもの。

15分足

15分でローソク足が1本
短期的な視点でチャートを見ることができる

4時間足

4時間でローソク足が1本
中期的な視点でチャートを見ることができる

日足

1日でローソク足が1本
長期的な視点でチャートを見ることができる

ローソク足

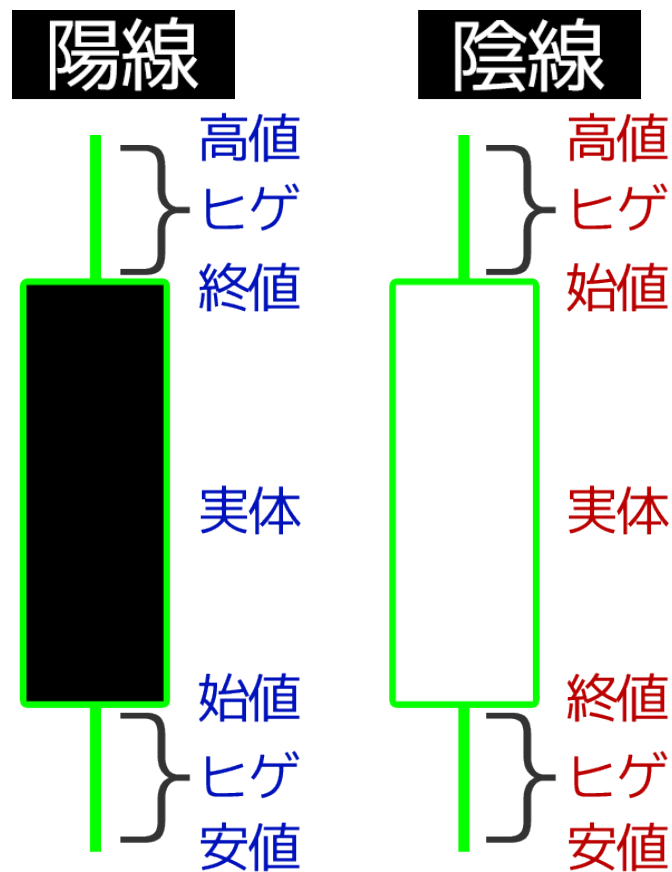
一定期間の価格の動きを、色のついた棒で表したものの。

始値 その期間の最初に取引された価格

終値 その期間の最後に取引された価格

高値 その期間の取引で最も高い価格

安値 その期間の取引で最も安い価格



ロングとショート

ロング

=買い注文

ショート

=売り注文

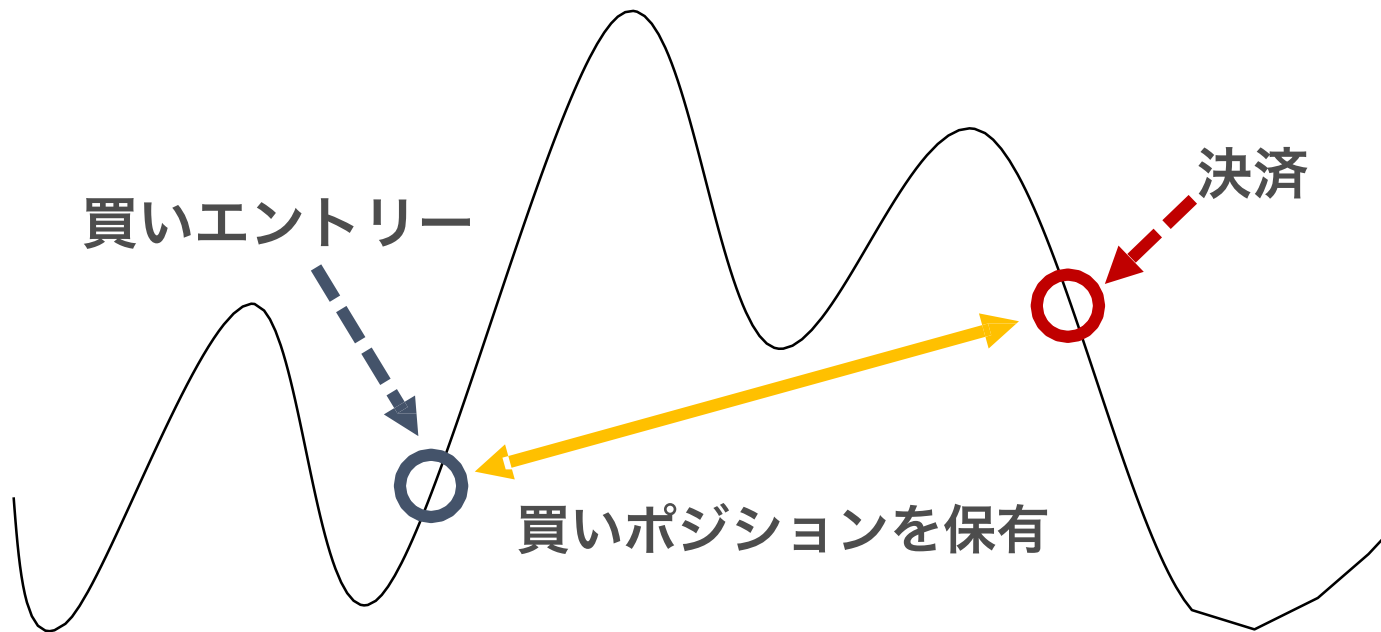
通貨ペアの

左側の通貨を買っている場合は**ロング**

右側の通貨を買っている場合は**ショート**

ポジション

エントリーして、まだ決済していない状態。
確定していない利益や損失を含み益、含み損という。



PIPS

FXのトレードにおけるレート通貨の単位。
最小の単位をpipで表し、利益や損失の値を統一。

▶▶ ドルの場合

100.00ドル

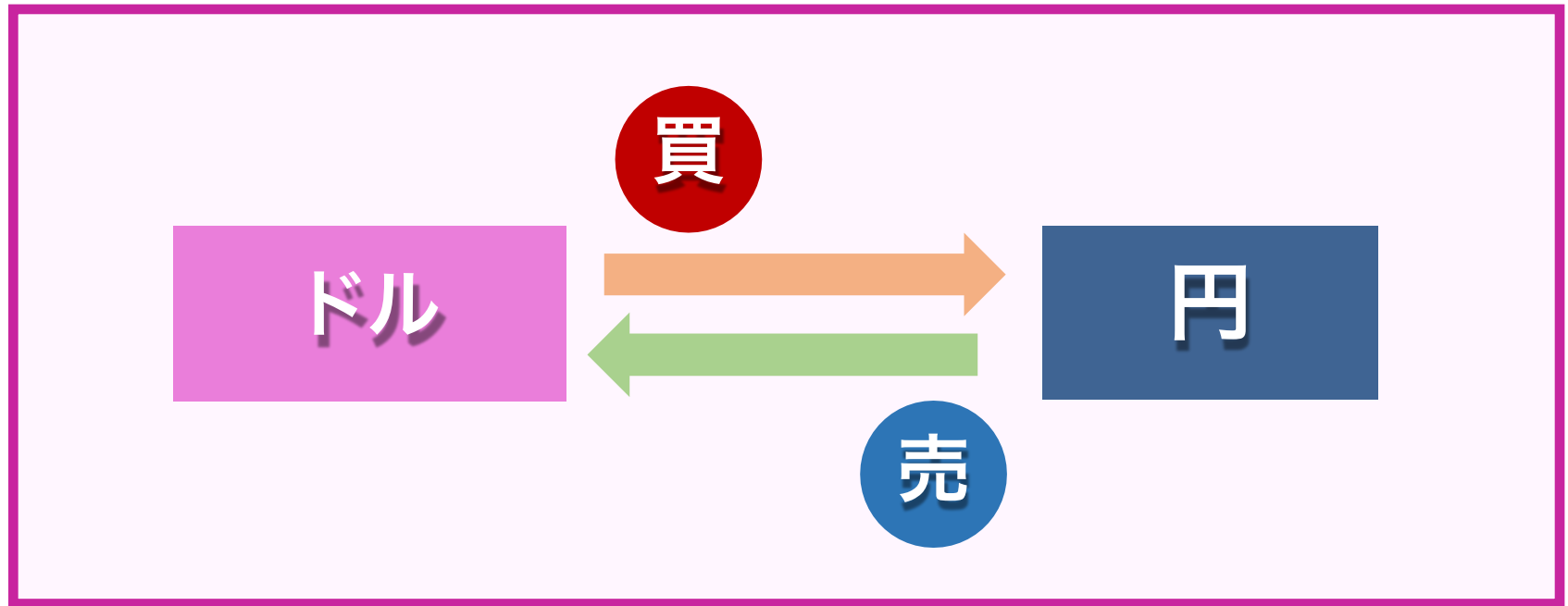


101.00ドル

最小単位である0.01が100動いているので
100pipsの上昇

スプレッド

通貨を取引する際の取引手数料のこと。



このときの買値と売値の差額がスプレッド

ロット

FX業者で定められた取引通貨量のこと。

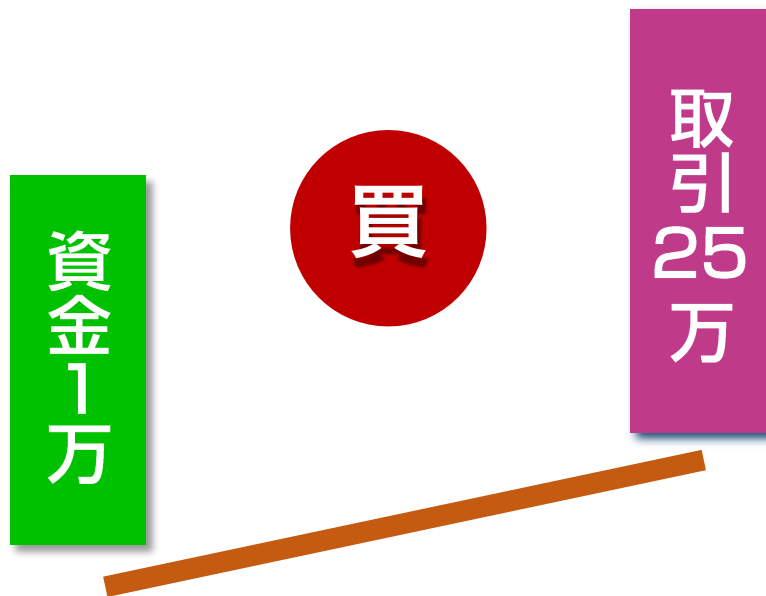
証券会社により1ロット毎の設定が異なり、10万通貨だったり1万通貨だったりします。ご利用の証券会社までお問い合わせください。

ロット数は自分で調整が可能

レバレッジをかけて、
より多くの資金を増やすことも可能

レバレッジ

取引会社に証拠金を預けることで
証拠金の数倍以上の金額でトレードが出来る仕組み。



てこの原理でトレード

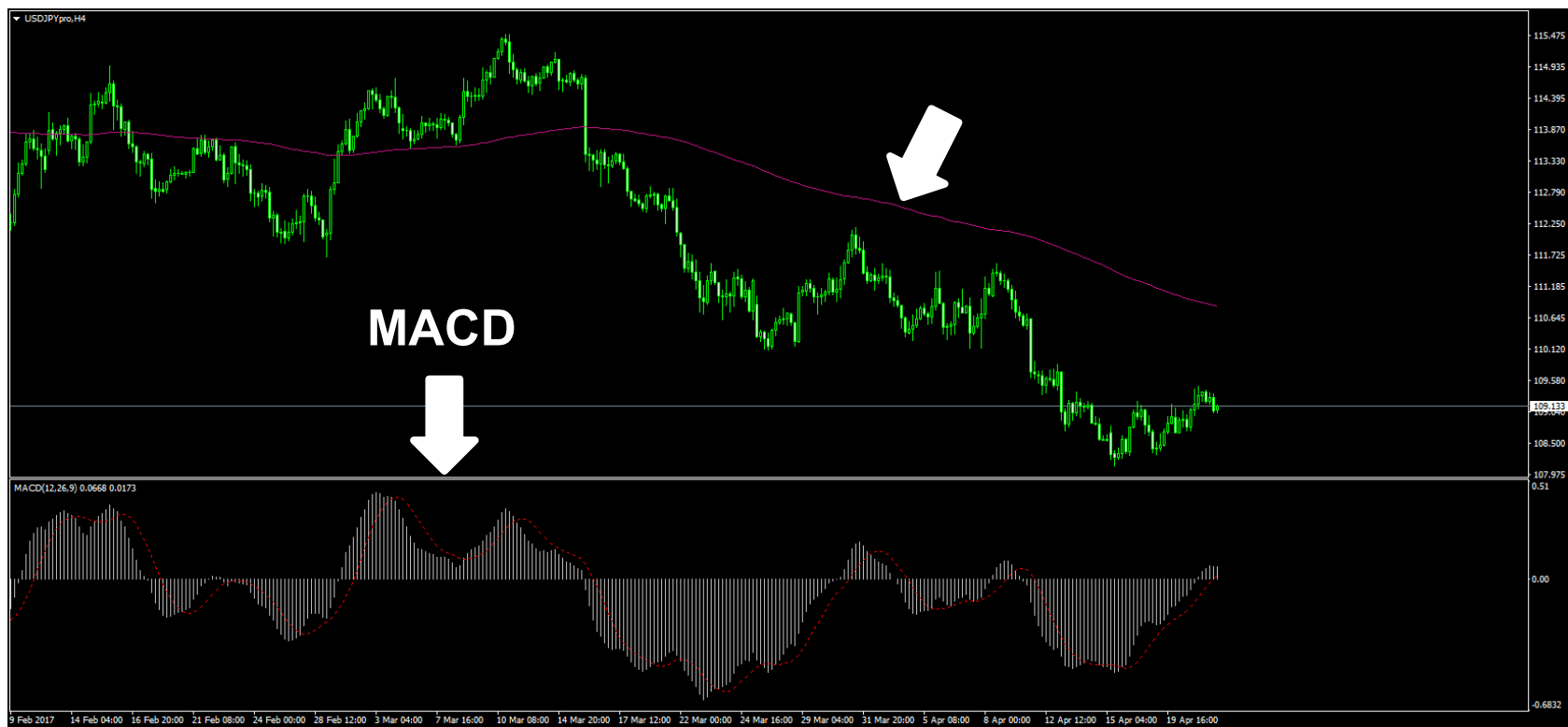
証拠金

FXトレードをする際に担保として、証券会社に預ける資金のこと。



インジケータ

相場の動きを視覚化し、
流れを捉える補助として使用するもの。



相場の種類

アップトレンド相場

相場の流れが上向きに傾いている状態

ダウトレンド相場

相場の流れが下向きに傾いている状態

レンジ相場

値動きが一定の範囲で上昇と下落を繰り返す状態

順張り・逆張り

順張り

トレンドが出ている相場で、
トレンドの方向にエントリーをすること。

逆張り

それまでの相場の方向とは、
逆方向にエントリーをすること。

損切り

ある程度の損が出たら、
損失を限定させるために取引を終了させること。

損切りの設定を行わずトレードを行うと・・・



1日で数百万円の損失が発生する事も・・・

基本的なトレードスタイル解説

スキャルピングトレード

数秒や数分といった短い間隔で行うトレード。

メリット

- ・ 短期間で取引が完結
- ・ 時間がない人にオススメ

デメリット

- ・ ポジポジ病に陥りやすい
- ・ ダマシが多い
- ・ PCの前にはいなくてはいけない

デイトレード

1日の内取引を完結させるトレード。

メリット

- ・ 1日の内取引が完結するため、相場の急変に左右されにくい

デメリット

- ・ 一度の取引で得られる利益を伸ばしにくい
- ・ チャートの監視時間が長くなりやすい

スイングトレード

中長期に渡ってポジションを保有するトレード。

メリット

- ・相場判断の時間に余裕を持てる
- ・パソコンの前に張り付かなくても良い
- ・複数の通貨ペアを見ることが出来る

デメリット

- ・急な相場の変化があったときにリスクが高い
- ・決済までに時間がかかる

ポジショントレード

スワップポイントを狙った、長期保有型のトレード。

メリット

- ・ リスクの低い資産運用が可能

デメリット

- ・ ポジショントレードの巻き返しに注意が必要

- 第三章 -

チャート分析に関する用語の解説

テクニカル分析

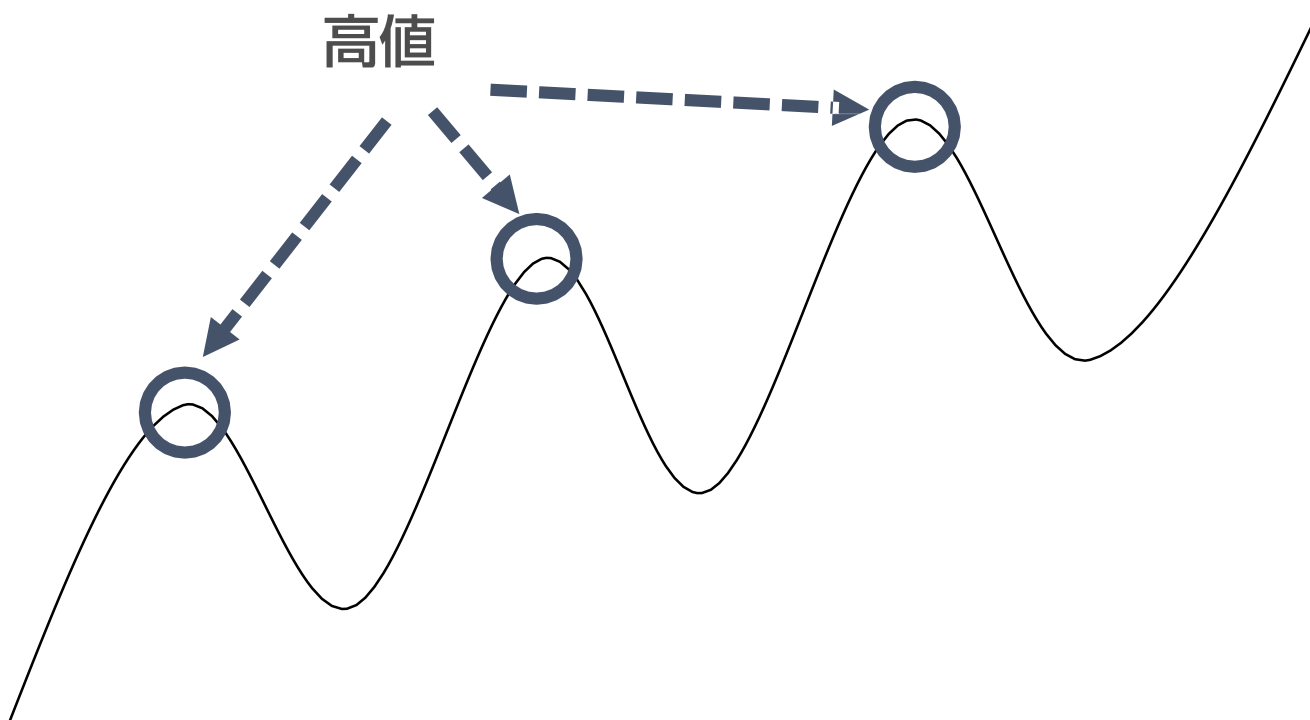
全てのファンダメンタルズは、
価格に織り込まれるとの事を前提に
チャートの値動きにのみ焦点を当て
将来を予測する分析方法。

ファンダメンタルズ分析

マクロ・ミクロ経済面から
投資対象の本質的価値を測り、
割高なのか割安なのかを判断する分析手法。

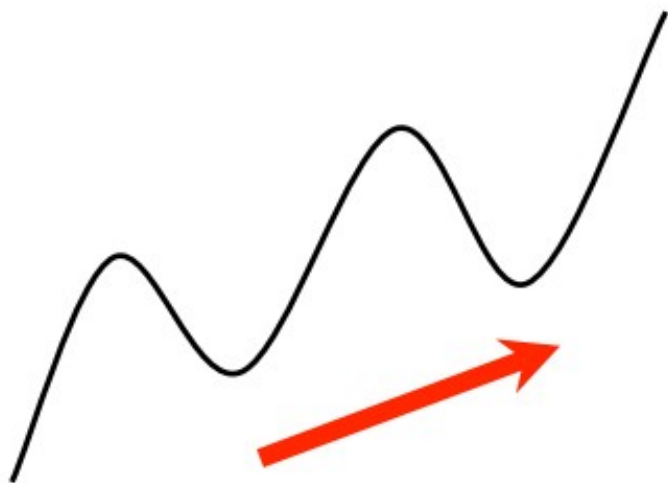
高値・安値

相場の波形が山もしくは谷を描いたところ。

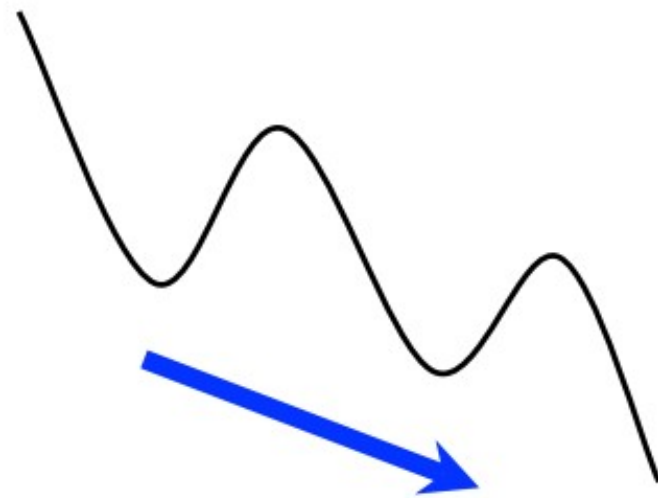


トレンド

- 上昇トレンド 相場の流れが上昇方向に傾いている状態
- 下降トレンド 相場の流れが下落方向に傾いている状態



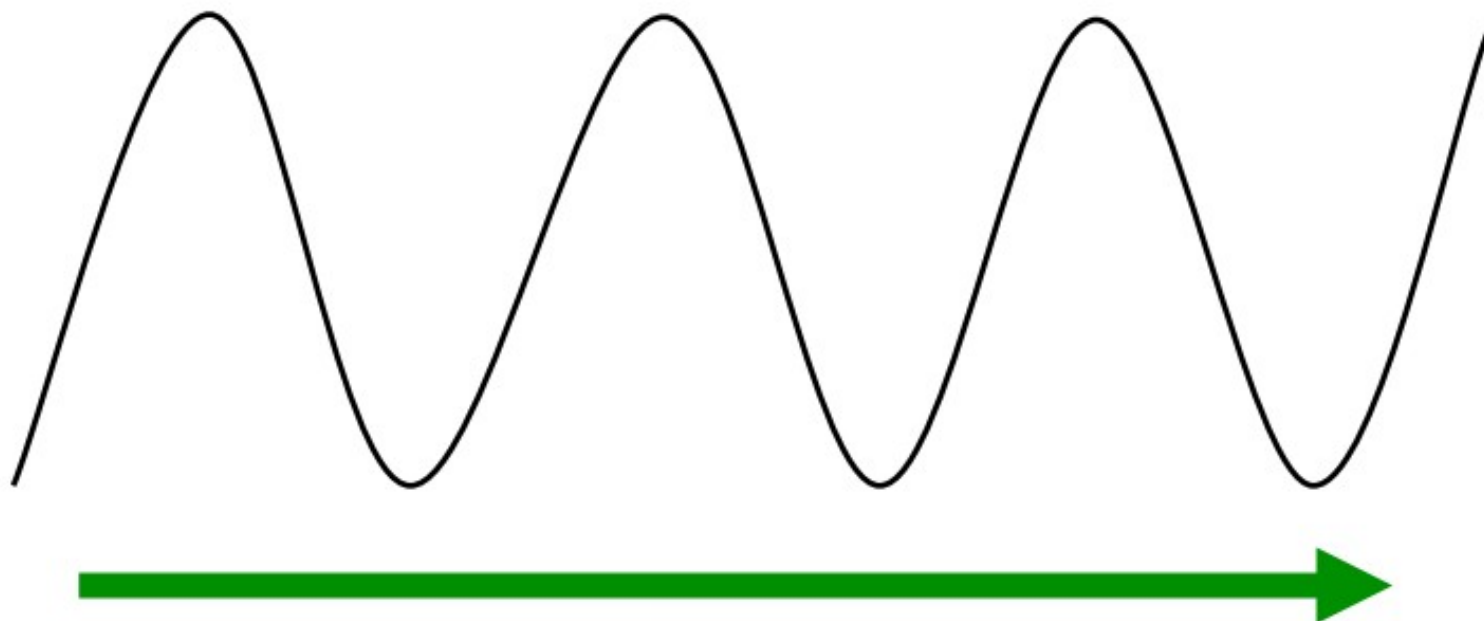
「上昇トレンド」



「下降トレンド」

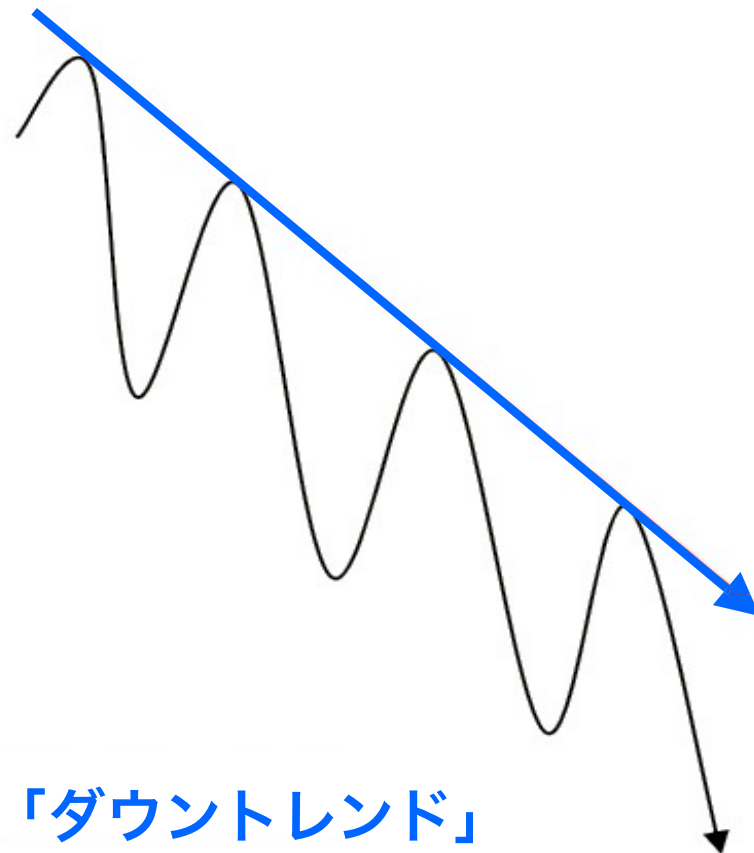
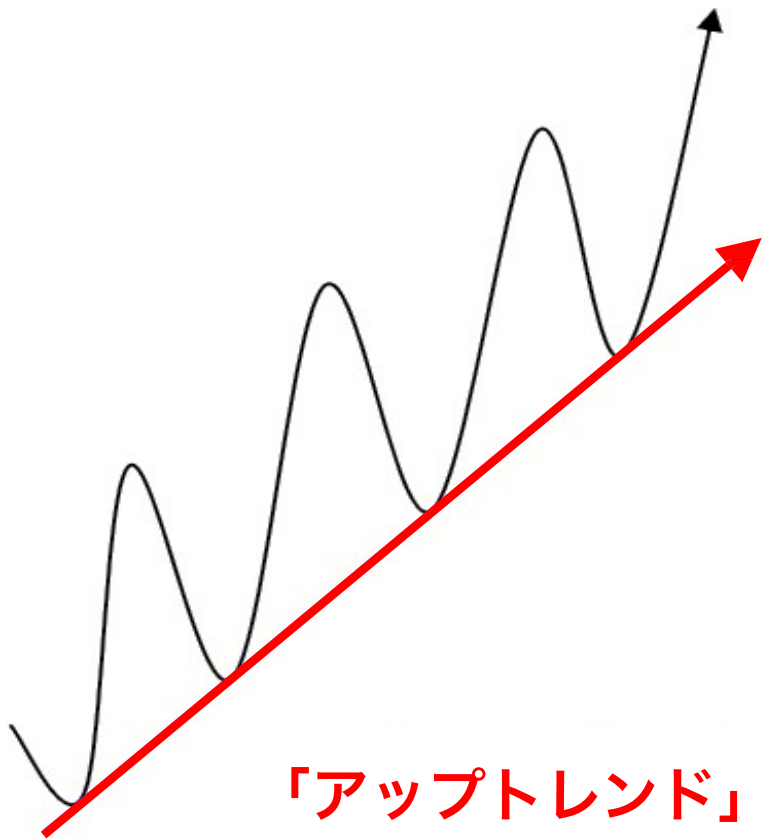
レンジ

値幅が一定の範囲で上昇と下落を繰り返す状態



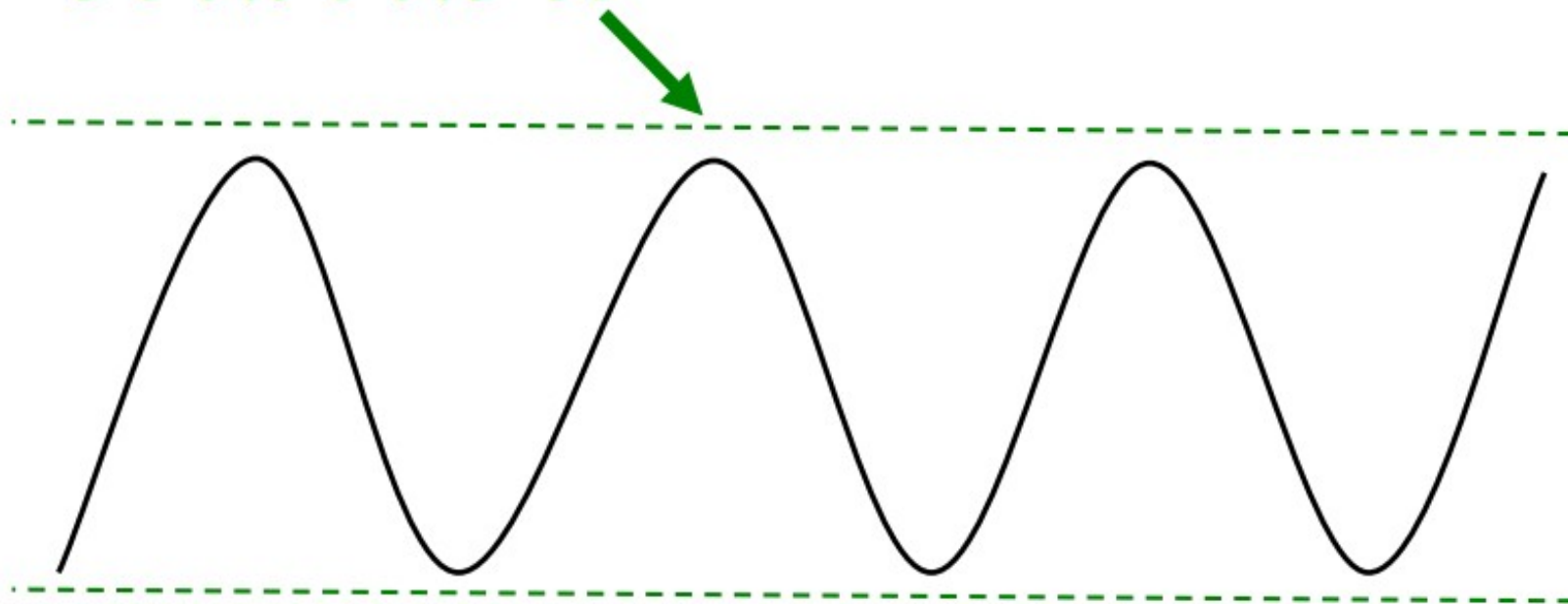
レンジ

トレンドライン



上昇・下落以外のライン

レジスタンスライン



サポートライン